

平成29年度
赤穂市立赤穂中学校
「学校だより」

荒神台

NO. 43

平成30年1月30日発行
文責 校長(平井正彦)

平成30年度 生徒会役員選挙 “6名のリーダーを決定する”

立会演説会・投開票 1/26

中学校では、生徒の自主性や主体性、社会性を育むために、生徒による「自治的活動」として生徒全員を会員とする『生徒会』を組織し、教師からの指導を受けながら、自分たちで、よりよい学校づくりの活動を行っています。



この選挙は、来年度の生徒会幹事を決定する選挙で、会長1名、副会長2名、書記3名に対し、2年生から10名の立候補がありました。

1/22から選挙運動を始め、1/26に立会演説・投開票し、右のメンバーが決まりました。

赤穂中学校の良き伝統と文化は、脈々と新しいリーダーに引き継がれ、さらにレベルアップしながら前進しています。



10名の立候補者と
応援演説者のみなさん、
お疲れ様でした。

そして、立候補者を支え、白い息を吐きながら氏名を連呼していた学級のみなさんもお苦勞様でした。選挙は終わりましたが、新幹事を支えていくのも、新幹事が頑張るのもこれからが本番です。

新幹事のみなさんには、自分を支えてくれる人、声をかければ協力してくれる人など、すでに多くのサポーターがいます。

みんなの支えや期待に応えるためにも、リーダーとして自信をもって発言してください。学校は、みなさんのサポーターとして、全力で応援します。



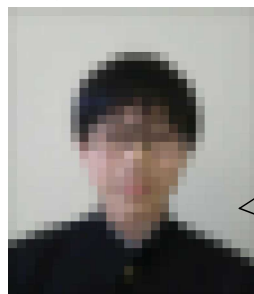
演説は、応援演説者も含め、明快で、分かりやすく、自分の気持ちを素直に表現できていました。ギャグで笑いを取ったりする茶番もなく、みなさんの熱い気持ちが、ひしひしと伝わってくる、すばらしい演説会でした。

なお、3年生を中心とする「選挙管理委員」のみなさんも、公平な選挙の実現に努力してくれました。ありがとう。



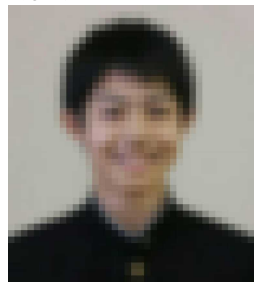
新・生徒会幹事

会長
あかまつ まなと
赤松 愛斗(2-4)

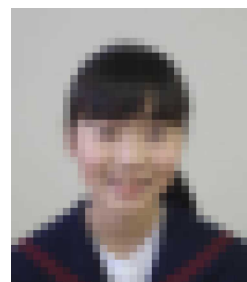


◆当選した責任の重さを感じています。全員で力を合わせ、充実した楽しい学校生活ができる学校をつくっていきましょう。

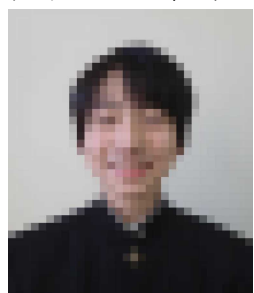
副会長
かつひら ともや
勝平 智哉(2-1)



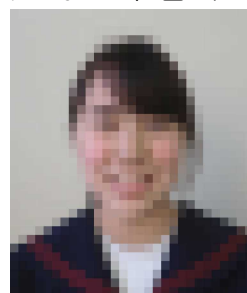
副会長
みやもと かほ
宮本 佳穂(2-3)



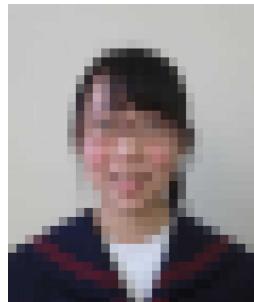
書記
のぶちか ゆうき
延近 悠希(2-3)



書記
おきづか さちか
起塚 幸香(2-1)



書記
おおひら ゆい
大平 侑依(2-1)



表彰と記録

柔道

赤穂義士祭奉賛柔道大会 12/10

(中学男子2年の部) 1位 那須 琉斗
2位 東 大空
3位 田原 侑磨
(男子団体の部) 2位

西播地区中学生柔道大会 12/23

(男子個人2年生) 2位 田原 侑磨

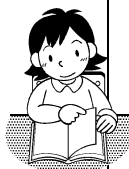
男子バスケットボール

兵庫県ジュニア選抜バスケットボール大会 1/7

西播地区選抜チーム 守戸 陸

西播中学校バスケットボール強化大会 1/13

(団体) 3位



陸上競技

赤穂市中学校新人駅伝競走大会 1/13

(男子総合) 2位 木村太偉至、谷 友貴
山本 琉斗、山田陽向汰
那木 大介、細谷 魁聖

(区間賞) 2区 2位 谷 友貴
3区 1位 山本 琉斗
4区 2位 山田陽向汰
5区 2位 那木 大介
6区 2位 細谷 魁聖

読書感想文

赤穂高等学校読書奨励賞 石井あゆみ (3年)

家族への思いを届けようプロジェクト2017

兵庫県モラロジー協議会(県最終審査)

特別賞 清水 綾穂 (3年)

※表彰式 神戸市産業振興センター 2/25

感性の成長を感じる

子どもの成長は、体だけでなく「心」や「物の見方・考え方」などの感性も豊かにしていきます。美しいものに「美しいね」、頑張っている人に「頑張っているね」、相手への気遣いを見て「優しいね」という言葉が自然に出てくるようになって欲しいものです。この感性の豊かさは、子どもの言葉に大人がどう反応するかによって違ってきます。次のようなとき、あなたなら、どんな返事をしますか。

<狭い道>

細い一本道。お母さんの後ろを10歳くらいの女の子が歩いています。道幅が狭く、並んで歩くことができません。向こうから若い女性がやってきました。

お母さんは、そっと脇に寄って女性が通り過ぎるのを待ちました。女の子もお母さんと同じように脇に寄って待ちました。

ところが、その女性は、礼も言わずにすれ違い、行ってしまいました。女の子は不思議そうな顔で、「あの人、何も言わずに行っちゃったよ」とお母さんに言いました。あなたがお母さんだったら、どんな返事をしますか。



<鉢植えのつぼみ>

父親が大切に育てている鉢植えがありました。育て始めて3年になります。ようやく、「つぼみ」ができ、今年は美しい花が咲くだろうと期待していました。



ところが、子どもが誤ってその鉢植えを倒してしまい、

花を咲かせるつぼみが全て落ちてしまいました。子どもは父親に叱られることを覚悟し、涙ぐんでいました。



子どもは、父親が帰宅すると、真っ先に「ごめんなさい。大切にしていたのに。」と謝りました。父親は声を荒げることなく、子どもに一言、言葉をかけました。それを聞いた子どもに笑顔が戻りました。あなたが父親なら、子どもに何と言いますか。

百人一首大会 成績

【1年生】学級<1位>3組(215点)

□班 <最優秀> 2組8班、3組2班
<優秀> 1組1・6班
3組3・5・6班

□個人<1位> 加藤 陽奈 106枚
<2位> 井上 晴矢 82枚
<3位> 奥吉 叶 80枚
<4位> 川畑 颯士 76枚
<5位> 竹下 柚那 75枚

【2年生】学級<1位>2組(240点)

□班 <最優秀> 4組6班
<優秀> 1組1班、
2組1・4班

□個人<1位> 宮本 佳穂 189枚
<2位> 河野 楓彩 144枚
<3位> 山崎 唯華 139枚
<4位> 山崎 彩華 136枚
<5位> 福岡あかね 133枚

